2024年5月のブルーベリー農園その2

豊栄町のブルーベリー農園から夕方帰るときに田んぼのそばを通るが、傾いた日差しで水の張った田んぼがキラキラ光り木々や草花がぽっかり浮かび上がって輝きを増す景色を見ながら安芸区の自宅に帰る日々が続く。スズメバチの捕獲器をブルーベリー畑と里山のブルーベリー園に吊り下げているがこの時期はオオスズメバチがよくかかる。ペットボトルの中でもがいているハチの顔はちょっと怖い。

5月10日（金）

農園の周囲の早苗田とスイバの花穂

5月11日（土）

今年は里道に植えたジャーマンアイリスがたくさん

5月13日（月）

農園の花壇のアヤメ

農園につくと最初の作業はブルーベリーの枝を燃やした後の炭の片付け。一輪車に乗せてブルーベリー畑にまいていく

剪定したブルーベリーの枝は積み上げてから細かく切る作業をしていく

ミツバチの活躍で受粉がすすむ

① レンゲの受粉（５月８日）

② 晩生のブルーベリーの受粉

③ 早稲のブルーベリーの受粉

里山のブルーベリー園の周囲

① アザミ。今年は少ない

② スズメバチの捕獲器にはオオスズメバチが２匹入ってうごめいていた。この時期はオオスズメバチがよく捕まる

農園の周辺の道沿いに咲くマーガレット

2024 年 5 月 15 日

社会福祉法人安芸の郷

理事長　遊川和良

《2024 年 5 月 15 日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》